

5 マリーナ・ベイ・サンズ

シンガポール事務所

1 概要

「マリーナ・ベイ・サンズ」は、2010 年 4 月に開業した大型統合リゾート施設 (Integrated Resort) で、宿泊施設を中心に世界最大級のカジノ、ショッピングモール、レストラン、美術館、シアター等、MICE 施設としてアジア最大の国際会議場、国際展示場を併設しています。

開業後の 2010 年には、シンガポールへの来訪者数が 1,160 万人 (対前年比 20% 増)、観光収入は S\$188 億 (約 1 兆 2,220 億円、S\$1=65 円) に達し国内総生産の約 6% を占めました。



マリーナ・ベイ・サンズの外観

2 世界最大級のカジノ施設

マリーナ・ベイ・サンズのカジノ施設は全体の総床面積の 5% (延床面積 1 万 5 千 m²) を占めます。テーブルゲーム 789 台、最新のスロットマシン 1,650 台が並べられており世界最大規模。フロアの中心は吹き抜けとなっており 3、4 階の VIP 専用スペースからはカジノ全体が見下ろせる構造になっています。

3 MICE 施設

大規模な展示会や国際会議などにも対応する最先端のコンベンション施設で、地下 1 階、地上 4 階からなり、延床面積は 12 万 m² (東京ドーム 2.6 個分) となっています。

この施設は 2 千の展示ブース、250 の会議室を備えており、4 万 5 千人以上収容可能です。1 部屋で 1 万 2 千人を収容するアジア最大の宴会場と呼ばれる場所もあります。

2011 年度、2012 年度における国別年間会議開催件数が世界一位となったシンガポールを支えている施設のの一つで、年間稼働率は約 87% となっています。

4 ショッピングモール・レストラン

地上 1 階、地下 1 階に位置し、この部分だけで延床面積 8 千 m² あります。300 以上のショップ・レストランを誘致しており、世界的に有名なブランド店が多数入居しています。

5 サンズ・スカイパーク（空中庭園）

地上 200 メートルの高さにあり、幅 38m、全長 340m、総面積 12,400 m²の敷地に広大な庭園、レストラン、バー、全長 150m のプールを備えます。庭園部分は日本の鉄鋼メーカーが施工しました。シンガポールの街を一望でき、眼下にはシンガポールフライヤー、マリナーナバレッジ、シンガポール港が広がります。



スカイパークでの説明

6 宿泊施設

55 階建てのタワー 3 棟から構成されており、2,561 の宿泊室を有しています。1 日のチェックイン・アウト者数は 1 千人を超えます。ホテルの従業員は 24 時間 3 交代制で 9 千人と高い雇用創出効果を誇ります。

7 所感

開業以来すっかりシンガポールの顔となったマリナー・ベイ・サンズは、シンガポールの観光産業を支える大きな柱となっています。海外からの観光客誘致のみならず、地元の雇用創出にもつながっておりその経済効果は極めて高いと言えます。

日本においてもカジノ法が国会に提出され、カジノを含む統合リゾート開設の検討が進められる中、統合リゾートの設置を検討する自治体はマリナー・ベイ・サンズやリゾートワールドセントーサに注目していることから、当事務所としても随時必要な状況を提供していきたいと思っています。

CLAIR

(岡田所長補佐 熊本県派遣)